

ステージ I 通信

令和4年8月29日

No.5

ステージIスローガン
元気 もりもり

勉強 ばりばり

やさしさ ぽかぽか



2学期 スタート!!

夏休みが終わり、いよいよ2学期がはじまりました。学校には、子ども達の姿がもどってきました。新型コロナウイルス感染者が増えている中、2学期をはじめることができ、ホッとしています。2学期は、文化発表会、バス旅行（3，4年生）などの行事を計画しています。新型コロナウイルス感染防止に十分気をつけていながら、子ども達が楽しみにしている行事に取り組ませていきたいです。そのために、学校でも子ども達の健康観察をしたり、授業や給食等の活動では、マスクを着用させて密をさけるようにしたり、子ども達の周りの環境を消毒したりするなど新型コロナウイルス感染予防につとめていきます。ご家庭でも、毎朝お子さんの健康状態を観察されて、健康観察チェック票に記入をお願いします。また、マスクとハンカチの準備をお願いします。朝のお忙しい時間にお手数をおかけしますが、お子さんの健康のためにご協力をお願いいたします。

生活のリズムをとりもどそう

子ども達が教室にもどってきました。これからも、まだまだ暑い日が続きます。学期はじめはだるさをうったえ、朝からあくびを連発する子が見られます。夏休みの疲れが残っていたり、生活のリズムの変化に対応できなかつたりすることが原因でしょう。

そこで、①睡眠を十分にとる。②朝食をきちんと食べる。③早寝、早起きをする。などに心がけて、一日も早く生活のリズムをとりもどしてほしいと思います。



学習規律を身に付けよう

2学期は1年の中で一番長い学期です。新たに気を引きしめて充実した2学期にしてほしいと思います。そこで、学習規律をしっかりと身に付けて学習の構えを確立していきたいと思います。学習規律を身に付けることにより、落ち着いた環境で学習できるようになり、学ぶ意欲や学力を高めることにつながっていきます。

ステージIでは、まず休み時間と学習の切り替えができるように授業の始まりと終わりに立腰に取り組むことにしました。

立腰教育とは哲学者・教育学者である森信三氏が提唱した腰骨をいつも立てることで、集中力、持続力の根本を育てるメソッドです。子ども達は、学習に取り組む前に1分程度正しい姿勢を意識して目を閉じます。この積み重ねで子ども達は心と身体を整え、成長していったほしいです。

また、子ども達の学習道具はそろっているでしょうか。道具がそろっていないと、授業で様々な活動が十分に行えません。学習の理解に大きな支障をきたすこととなります。ご家庭で今年度初めに配布しました、「学習道具の準備」(ピンク色のプリント)で確認をお願いします。次の日の用意の確認や声掛けもお願いします。

【立腰について】



立腰の効果

- やる気が起こる
- 集中力がつく
- 持続力がつく
- 頭脳が明晰になる
- 勉強が楽しくなる
- 成績がよくなる
- 行動が俊敏になる
- バランス感覚がよくなる

やる気、集中力、持続力といった精神面での効果があげられています。人間の心と身体は表裏一体のものであり、「心を立てようと思ったら、まず身を起こす（心身相即）」ということを説かれています。

【南波多郷学館「学習道具の準備」についてのお願い】

筆箱の中にならず必要なもの

- 鉛筆 こぶしの大きさよりも長くて、無地で飾りのないBか2Bの鉛筆を5～6本（授業時間数に合わせて）（家でといておく。）
- 赤鉛筆・青鉛筆
- 消しゴム よく消える事務用のもの
- ものさし 透明で目もりが見やすく、線が引きやすいもの（10～15cmのもの）
- ネームペン

※以下のものは使用しません。

- シャープペンシル（→芯がよく折れて集中できません・音が気になります）
- 折りたたみ式ものさし（→折れやすく、音が気になります）
- キャラクター消しゴム・におい付消しゴム（→一般的に消すことに向いていません）



その他

- ノート 各学年で指定されているもの（Oマス・Omm方眼など）
- 下敷き 派手ではないもの（集中できるようシンプルなもの）
- 絵の具道具・習字道具 無くなる前に補充をお願いします。
- 算数の道具 三角定規とコンパス（3年生以上）／分度器（4年生以上）
- 図書バッグ・他 机の横やフックに下げた時に、床につかないような長さの袋をお願いします。



持ち物には必ず記名をし、大切にに使わせてください。